

## 2 救急隊判断の感度・陽性的中率

- 感度 … 脳卒中であるものを、救急隊が脳卒中と判断する割合  
300件 / (300件 + 64件)
- 特異度 … 脳卒中でないものを、救急隊が脳卒中でないとして判断する割合  
9,267件 / (203件 + 9,267件)
- 陽性的中率 … 救急隊が脳卒中であると判断した場合、実際に脳卒中であった割合  
300件 / (300件 + 203件)
- 陰性的中率 … 救急隊が脳卒中でないとして判断した場合、実際に脳卒中でなかった割合  
9,267件 / (64件 + 9,267件)

	医療機関の一週間後の確定診断		計	的中率
	医療機関が脳卒中と診断	医療機関が脳卒中以外と診断		
救急隊が脳卒中疑いと判断	300件	203件	503件	陽性的中率 59.6%
救急隊が脳卒中以外と判断	64件	★ 9,267件	9,331件	陰性的中率 (暫定値) 99.3%
計	364件	9,470件	9,834件	
感度・特異度	感度 82.4%	特異度 (暫定値) 97.9%		

○転院搬送(※1)、転送(※2)など、救急隊以外が判断した案件92件をのぞく。

○総数9,926件 - 除外案件92件 = 9,834件

○★欄の9,267件については、救急隊以外が判断した案件を含む。

(例) 転院搬送、転送、介護施設等での嘱託医の判断、  
往診医師の判断、かかりつけ医の判断

そのため、特異度及び陰性的中率については暫定値となる。

### ※1 「転院搬送」

救急隊が、医療機関からの要請に応じて当該医療機関の管理下にある(外来受診又は入院中の場合等)傷病者を医療上の理由により他の医療機関へ搬送するために救急隊が出場した場合を指す。

### ※2 「転送」

救急隊が、傷病者を救急事故が発生した場所から医療機関に搬送し、一旦医師に引き継いだものの、当該医療機関の事情等により、他の医療機関に**同一の救急隊により**搬送した場合のことを指す。